



厳しい基準を満たしたプレミアム認定品

- ープレミアム認定品ー
- ▶雪下キャベツ(グリーンハウス) ▶絹ごし豆腐、木綿豆腐、納豆革命II、福田みそ(国際米流通センター)
 - ▶麴みそ、三五八、あまざけぶりん(麴屋商店) ▶ひし茶(いなびし) ▶懐かしのブランデーケーキ、懐かしのブランデーケーキチョコレート(日乃出屋物産店)

- ースタンダード認定品ー
- ▶軟白ねぎのねぎ味噌、軟白ねぎのにんにくねぎ味噌、メロンプリン(杉田農園) ▶アスパラガス(はんざわエコファーム) ▶いなわしろ天のつぶ日本酒(JA会津よつば) ▶手作り梅干し(半澤和子) ▶安部さんちのお米 里山のつぶ(安部嘉之)



審査会で審査委員に商品の説明をする日乃出屋物産店の福地理恵さん

町の農林水産物等を町内外に発信 猪苗代ブランド「いいな！いなわしろ」

猪苗代ブランド「いいな！いなわしろ」の認定証交付式は3月27日、町役場で行われました。

「いいな！いなわしろ」は、町内で生産された農林水産物やこれらを主原料とした加工食品を町農業活性化協議会がブランド品として認定する制度です。猪苗代ブランドとして認定された商品を積極的に町内外に発信していきます。

事前に開かれた審査会では、各事業者が商品ごとに製造工程や販売方法などを説明。JA会津よつばや町商工会、猪苗代観光協会など各分野の団体から推薦された審査員が、地域性や安全性などを厳正に審査しました。

ブランドには「プレミアム認定」と「スタンダード認定」の2種類があります。令和6年度は、プレミアム認定として5事業者11点、スタンダード認定として5事業者7点が選ばれました。



プレミアム認定を受けた事業者の皆さん。前列左からグリーンハウスの深谷知広さん、国際米流通センターの土屋康昭さん、麴屋商店の中澤悦子さん、いなびしの長友海夢さん

隊員が地域課題解決に取り組む

町地域おこし協力隊活動報告会

さまざまな分野に挑戦している町地域おこし協力隊の令和6年度活動報告会は3月26日、学びいなで開かれ、町民や町職員が参加しました。報告会では、二瓶盛一町長が「今活動している隊員の取組を皆さんに紹介し興味を持っていただくことで、隊員の活動の理解を深めてほしい」とあいさつ。続いて、7人の隊員がこれまでの活動や今後取り組んでいきたいこと、任期後の目標などを発表しました。



米の販路拡大などについて発表した農林課の倉重南菜子さん



町民の皆さんと一緒に芸術と文化を盛り上げていきたいとあいさつした江花会長

15周年を記念して

町体験交流館と協会が「講演と映画の集い」を開催

町体験交流館開館と町体験交流協会設立15周年を記念した「講演と映画の集い」は3月9日、学びいなで開かれました。式では、江花俊和町体験交流協会長と二瓶盛一町長があいさつした後、神奈川県出身で令和3年から本町に移住した相馬瑞加さんが「さすらって猪苗代 天に任せる生き方」と題して講演。式終了後には、昭和30年に公開された映画で、本町が舞台となった「警察日記」が上映されました。

霜の被害から農産物を守る

町防霜対策本部を設置

農産物を霜の被害から守るため、関係機関と連携して農家への情報提供や対策技術の指導などを行う町防霜対策本部は3月24日、町農林課内に設置され、二瓶盛一町長とJA会津よつばの齋藤勝則あいづ東部営農経済センター長が役場正面玄関に看板を掲げました。二瓶町長は「本町でもこれから本格的な農作業が始まります。関係機関の皆さんには適切な指導による被害の未然防止に協力をお願いします」とあいさつしました。



対策本部の看板を掲げる二瓶町長と齋藤センター長(右)



木製バッジにSDG 17の色を塗る生徒ら

バッジを新入生に贈る

SDGカラーホイールバッジを共同制作

猪苗代中総合文化部の生徒は3月25日、同校で磐梯山ジオパーク協議会と大和ハウス工業と共同でSDGのカラーホイールをデザインした木製のバッジを制作しました。このバッジは、猪苗代中と東中、吾妻中の3校の統合のシンボルとして、旧猪苗代中の中庭の樹木を再利用して制作を始めました。今回、同社からヤマザクラやコナラの木の枝などの提供を受け、SDGの意識を高める目的もあり、制作したバッジを新入生に贈ります。

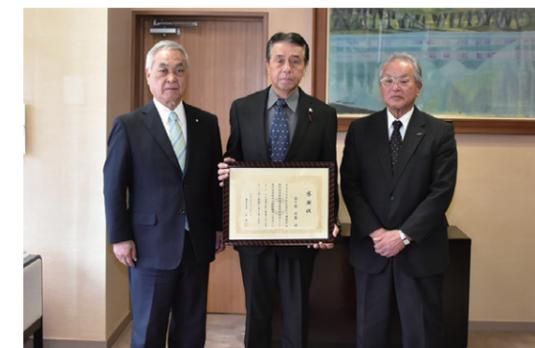
国民健康保険の運営に尽力

町から故五十嵐早苗さんに感謝状を贈呈

町国民健康保険運営協議会の委員を務めた故五十嵐早苗さん(川桁)への感謝状贈呈式は3月26日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が夫の幸夫さんに感謝状を手渡しました。

五十嵐さんは、平成24年5月から令和7年1月までの12年7カ月間にわたり、同協議会委員として町国民健康保険の運営と発展に尽力されました。

式には、同協議会の佐藤美晴会長が同席しました。



感謝状を受けた幸夫さん(中央)と同席した佐藤会長(右)